

異方性ノイズを除去するためのプログラムと異方性ノイズ除去方法

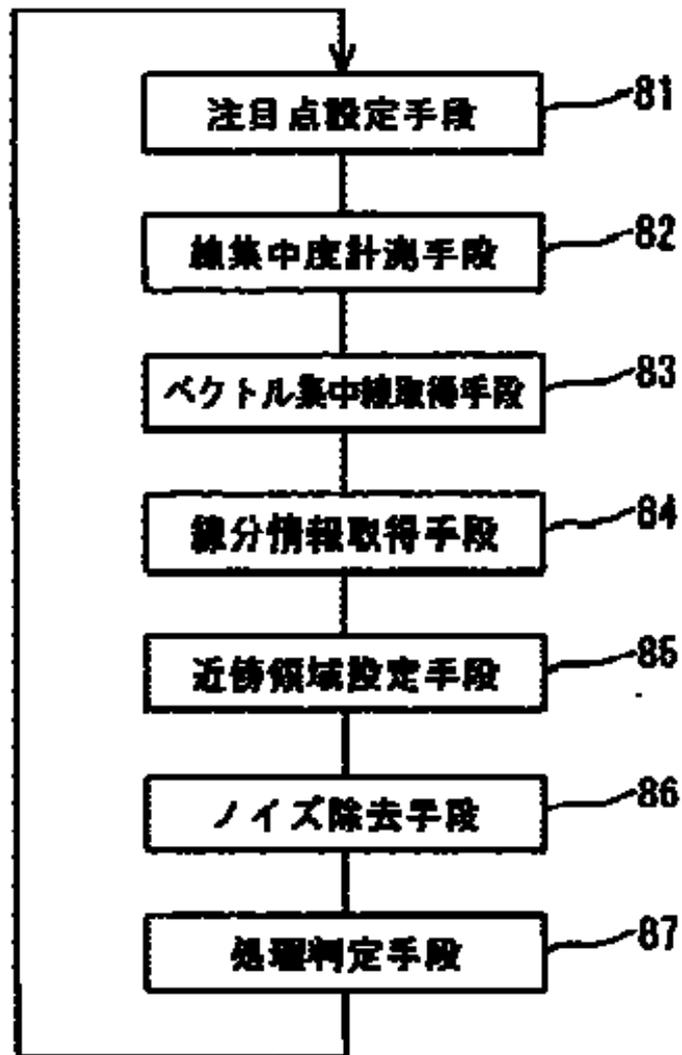
(出願日) 公開番号 (公開日)	出願人	発明者
(2006.12.11) 特開 2008-142297(P2008-142297A) (2008.6.26)	国立大学法人九州大学	吉永 幸靖 砂田 向壺 石橋 達朗 源田 悦夫 竹田 仰 岡田 龍雄 江内田 寛 館 眞利

【要約】

【課題】本発明は、細長い線状構造物を高精度に分析が可能な画像フィルタとして機能する異方性ノイズを除去するためのプログラムと、異方性ノイズ除去方法を提供することを目的とする。

【解決手段】本発明のプログラムは、コンピュータを、画像上の注目点の近傍に近傍領域を想定し、探索線を仮定してこれに対する線集中度を計算する線集中度計測手段 82、線集中度が最大となる探索線をベクトル集中線として求めるベクトル集中線取得手段83、線集中度が所定値以上の部分を線分として画像上のすべての線分の情報を取得する線分情報取得手段84、線分の中の各画素に対して異方性の近傍領域を設定する近傍領域設定手段85、近傍領域内でノイズ処理を行うノイズ除去手段86、として機能させ、画像の線状領域の異方性ノイズを除去させることを主要な特徴とする。

【選択図】図8



詳細な内容については、特許庁の電子図書館をご利用下さい。
